

平成 3 0 年 度

社会福祉法人海田町社会福祉協議会

事業計画 及び 収支予算書

自 平成 3 0 年 4 月 1 日

至 平成 3 1 年 3 月 3 1 日

社会福祉法人海田町社会福祉協議会

平成30年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会事業計画

1 基本計画

日本経済については、雇用・所得環境が改善が続くなかで、穏やかに回復しており、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動リスクに留意が必要ではあるものの、個人消費や民間設備投資が持ち直すなど民需が改善し、経済の好循環が実現しつつあるとされています。

また、国においては、少子高齢化という構造問題に正面から立ち向かい、一億総活躍社会の現実を目指すこととし、平成30年度の地方財政対策については、子供・子育て支援や地方創生、公共施設等の適正管理や防災・減災対策等に必要な措置を講じるものとされています。

海田町において、個人町民税については、増収傾向にあるものの、固定資産税及び法人町民税については、大幅な増加は期待できない状況にある一方で、今後、役場庁舎移転事業、海田公民館再整備事業等の大規模事業の実施及び、老朽化する公共施設やインフラ施設の維持管理・更新費用、更に高齢化の進展に伴う社会保障関係費の増加など、歳出環境が厳しさを増す現況の下、限られた財源の中で、住民ニーズに的確に対応する予算編成をしています。

こうした状況を踏まえ、海田町社会福祉協議会では、引き続き高齢者や障がい者が安心して海田町に住み続けられる社会の実現を目指し、自治会、民生委員、福祉委員等との連携を深め、地域と密着した事業展開を行ってまいります。

介護保険制度の改正に伴い、平成29年4月から介護予防事業が市町村単位での「介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）」に移行され、その後、この総合事業の実施にあたっては、社会福祉協議会がその役割の一部を担うことが円滑かつ効果的に事業展開ができると期待され、平成30年1月から「海田町生活支援体制整備事業」を受託し、高齢者に対する支援体制整備に取り組んでいるところです。

平成30年度においても、介護保険サービスを使わなくても地域で支え合って暮らすことができるまちづくりを目指し、総合事業の体制づくりと効率的な事業運営に取り組んでまいります。

次に、障がい者（児）に対する支援については、「障害者相談支援センター」が開設し4年目に入り、利用実績も順調に伸びています。その実績に基づき本人や家族等の意思に対応できるケースも増えており、今後も適切な相談支援やサービスの利用に繋げていくよう努めてまいります。

次に、ボランティアセンターについては、これまでのボランティア育成に加え、昨年度、新たな人材を発掘するために取り組んだ、若年層を対象とした講座を引き続き、実施してまいります。

海田町福祉センター管理運営事業については、高齢者の生きがいと教養の向上を図るための拠点として、住民相互の交流や活動の場づくりをより一層進めてまいります。また、海田町福祉センターは建築後13年が経過し、今後、施設・設備の老朽化による破損が見込まれることから、住民サービスの低下にならないよう施設の適切な維持管理を行います。

このように平成30年度においては、従来からの地域福祉活動の充実に加え、制度改正などに伴う新たな事業展開を行うことが求められており、より地域に密着した社会福祉協議会となるよう努めてまいります。

2 重点事業

1 障害者相談支援センターの基盤整備

（相談支援体制の充実、個に応じたサービス利用計画の作成、モニタリングの実施、サービス担当者会議の開催）

2 生活支援体制整備事業の体制づくりと効率的な運営

（地域課題の掘り起し、資源の開発、生活支援コーディネーターの育成、先進地等の情報収集）

3 ボランティアセンターの機能強化

（グループ、個人の育成、若年層を対象とした講座・体験の実施）

4 高齢者の生きがいと健康づくりの推進

（いきいきサロン、見守り訪問活動）

5 各種事業の再点検と受託事業の再構築

（外出支援サービスの見直しと対策）

6 海田町福祉センター管理運営の充実

3 主な施策

(1)当事者・家族の組織化・支援

① 高齢者対策

- いきいきサロンや見守り訪問活動の充実・発展を図る。
 - ◇ふれあい上映会の利用促進
 - ◇福祉委員等への相談体制の強化
 - ◇貸出物品の利用促進，出前講座の実施・啓発
 - ◇活動助成金の交付
- 一人暮らし及び高齢者世帯等の在宅生活を支援するため，必要な各種サービスを行う。
 - ◇福祉車両貸出・外出支援サービス事業の実施
 - ◇寝具洗濯乾燥消毒サービス事業の実施
 - ◇訪問理美容サービス事業の実施
 - ◇あんしんホットコール事業の実施
 - ◇介護器具貸出サービス事業の実施
 - ◇福祉サービス利用援助事業（かけはし）の実施
 - ◇生活支援体制整備事業の体制づくりと効率的運営
 - ◇町受託事業の見直しに伴う対応策の検討
- 介護者のニーズに即した支援・研修等を行う。
 - ◇心配ごと相談事業の実施
 - ◇介護者の集いの実施
 - ◇公開医療講座の実施
- 健康づくりや介護予防に取り組み，生きがい対策を行う。
 - ◇世代間交流事業の実施
 - ◇高齢者教養健康講座の実施
 - ◇さわやか大学の実施
 - ◇水中運動教室及び水中健康教室の実施

② 障がい者（児）対策

- 障害者相談支援センターを通じ、本人・家族等の要望に応じた支援ができるよう相談体制を充実するとともに、障がい者（児）を支援するサービス利用計画を作成する。
 - ◇障がい者（児）に対する相談支援の実施
 - ◇障がい者（児）に対するサービス利用計画作成・モニタリングの実施、サービス担当者会議の開催
 - ◇福祉車両貸出・外出支援サービス事業の実施
 - ◇訪問理美容サービス事業の実施
 - ◇介護器具貸出サービス事業の実施
 - ◇福祉サービス利用援助事業（かけはし）の実施
 - ◇手話奉仕員養成事業の実施

③ 児童・青少年・ひとり親家庭等対策

- 福祉教育推進校等による体験学習を通じて、福祉の心を育てるとともに、高齢者や障がい者とのふれあいを大切に、ボランティア活動を通じて社会の一員としての自覚と相互扶助の精神を育成する。
 - ◇小・中・高等学校の体験学習の支援
 - ◇手作り弁当を囲んだ交流会の実施
 - ◇世代間交流事業の実施
 - ◇ボランティア人間塾「小学生対象講座・中高生対象出前講座」の実施
 - ◇交通遺児就学奨励金給付事業の実施

④ 生活困窮者対策

- 生活困窮者（世帯）等に対し、生活の自立を図ることを目的とし貸付等を行う。
 - ◇生活福祉資金の貸付事業の実施
 - ◇高額療養費貸付事業の実施
 - ◇善意銀行の実施
 - ◇法外援護の実施

(2)地域住民の啓発と組織

- いきいきサロンを通じ自治会等とのネットワークを広げる。
- 地域への出前「ふれあい上映会」等を充実する。
- 社協だより・ボランティア通信を発行し、より多くの地域住民に情報提供を行うとともに、当会の活動を周知し、福祉意識の醸成を図る。
- 当会のパンフレットを通じて、啓発活動を行う。
- 「スマイルフェスタinかいた」を開催し、福祉活動のイベントとして引き続き充実を図る。

(3)その他福祉推進の諸活動

- 地域の生活課題に応じた解決への指針である「地域福祉活動計画」の期間満了に伴い、新たに平成31年度からの5か年計画を作成する。
- 福祉委員活動の拡充に努め、福祉ニーズの発見システムの構築をめざす。
- 多様なボランティア講座（ボランティア人間塾）を開催し、多種多様なボランティア育成に努める。
- ボランティア（グループ・個人）の育成に努めるとともに、ボランティア同士のネットワークを広げ、交流の輪を広げる。
 - ◇ボランティアセンター運営委員会の実施
 - ◇ボランティア連絡会の実施
- 「社協オークション」を開催し、各家庭で眠っている品物を有効活用するとともに、自主財源確保に努める。

(4)社協基盤の整備

- 法令を順守した、適正な社会福祉法人の運営
- 事業運営体制の充実

- 被災者生活サポートボラネットを中心とした災害支援活動体制の充実。
- 「成年後見制度」における法人後見についての調査、研究
- 職員のメンタルヘルス研修
- 共同募金事業及び日本赤十字社事業への協力

(5)海田町福祉センターの運営管理

◇指定管理期間 平成26年4月1日～平成31年3月31日（5年間）

- 指定管理者として、より一層の町民サービスの向上と効果的・効率的な管理運営を行う。
- 施設見学の受け入れに関して、わかりやすい情報を提供し、福祉センターへの理解および福祉意識の醸成に努める。
- 福祉センターまつりを開催し、高齢者の生きがいづくりや交流の輪を広げることにより、施設の効果的な利用促進につなげる。
- 自主講座への支援やさわやか大学の開催により、主体性を持った活動の推進及び生きがい対策を充実する。
- 健康増進プールや筋力向上トレーニングルームの利用を促進し、利用者の転倒予防や健康増進の充実を図る。

平成30年度 海田町社会福祉協議会事業一覧

事業名 対象者	実施（サービス）内容	実施（利用）回数等	参加（利用）料
ふれあいいきいきサロン 地域内全住民	自治会単位で社会参加と交流の場をつくり、地域福祉活動の促進を図ることを支援します。	年6回以上	実施主体で異なる
見守り訪問活動 ・65歳以上の方 ・障がい者 等	自治会での見守りネットワーク活動の促進を支援します。	おおむね週2回程度	無料
ふれあい上映会 地域内全住民	自治会、子供会等へ出前で映画、アニメ等の上映を行います。	随時相談対応	無料
介護器具貸出サービス ・在宅介護を必要とする高齢者 ・障がい等により器具が必要な方	高齢者等が自立した生活を送れるよう、介護器具を貸出します。（車イス、杖、四輪歩行車等）	貸出期間は1年間で延長も可（延長申請が必要）	【利用料】（消毒料） 550円/回
気ばらし会（介護者の集い） 高齢者等を介護している方	介護者同士がリフレッシュし、情報交換ができる場を開きます。（体操・座談会・施設見学等）	毎月第2水曜日 【福祉センター】	無料 ※実費は要負担
福祉車両貸出サービス 「外出支援サービス」 通常バスやタクシーの利用が困難な方（運転者同時登録）	公共交通機関を利用することが困難な方を対象として、通院や社会参加を促すため、福祉車両を貸出します。	月3回まで 1回につき2日以内	使用した燃料 （燃料を満タンにして返却）
手作り弁当交流会 75歳以上の一人暮らしの方 （毎年、対象地域を変更）	海田高校生の手作り弁当を囲んで、世代間交流を行います。	年1回（2日間） 前年度は稲葉、寺迫他	無料
サンタイベント 町内の未就学児	町内の未就学児を対象に、クリスマスのイベントを行います。	12月	
福祉教育推進校指定助成 町内小中学校	町内の小中学校が行う福祉目的の事業に対し、助成金を交付します。		
手話奉仕員養成講座 手話奉仕員派遣事業に登録をして頂ける方	手話奉仕員派遣事業の登録者として活動できる方を養成するため手話講座を開催します。	7月～1月の22回 【福祉センター】	テキスト代
訪問理美容サービス ①65歳以上の一人暮らしの方 ②65歳以上のみの世帯 ③身障者手帳所持者 ④要支援者及び要介護者	理美容院を利用することが困難な方を対象に、理美容師が自宅を訪問し、散髪を行います。	1年につき4回まで	①②③1,000円/回 ④1,500円/回

事業名	実施（サービス）内容	実施（利用）回数等	参加（利用）料
対象者			
寝具洗濯乾燥消毒サービス ・65歳以上の一人暮らしの方 ・65歳以上のみの世帯 ・要支援者及び要介護者	高齢者が衛生的に寝具を使用できるように、寝具の洗濯・乾燥・消毒サービスを行います。	年間2回まで 1回で合計3枚まで (1種類2枚まで)	掛布団 300円 敷布団 300円 毛布 50円
あんしんホットコール ・65歳以上の一人暮らしの方 ・65歳以上のみの世帯	相談員が定期的に電話をかけ、安否確認や相談を行い、日頃の安全と心の安定を図ります。	週5回（月～金）のうち希望する日	無料
水中運動教室 30～74歳の方	プールを活用し、健康増進を目的に水中教室を開催します。	5回×3クール 【福祉センター】	1クール 1,500円
水中健康教室 65歳以上の方	プールを活用し、介護予防を目的に水中教室を開催します。	12回×2クール 【福祉センター】	1クール 1,000円
障害者相談支援センター 障がいがある方 またはその家族等	障がいに関するさまざまな相談に応じるとともに、サービスを利用するための計画を作成します。	随時相談対応	相談・計画作成は無料
生活支援体制整備事業 65歳以上の方など	高齢者のニーズを把握し、社会参加しやすい地域づくりや、助け合いの仕組みづくりをすすめます。	随時相談対応	無料
筋力向上トレーニングルーム 町内在住20歳以上	転倒予防や筋力向上を目的としてトレーニングルームを開放します。	月～土曜日 【福祉センター】	無料
世代間交流事業 小学生以下または60歳以上	高齢者と子供と一緒に講座で学ぶことで世代間の交流を図ります。	年2回 【福祉センター】	実費
教養健康講座 60歳以上の方	さまざまな分野での教養向上及び健康維持を目的に開催します。 (収納, 美容, ヨガ, 手相等)	4回×6講座 【福祉センター】	実費
健康相談 町内在住40歳以上	町民が健康を維持できるよう保健師等による個別健康相談, 血圧測定, 検尿等を行います。	毎月第2火曜日 【福祉センター】	無料
さわやか大学 60歳以上の方	知識習得, 生きがい対策, 社会参加を目的に高齢者大学を開校します。	毎月第2水曜日 【福祉センター】	2,000円/年
スマイルフェスタinかいた 住民全体	福祉イベントを開催し, ボランティア, 医療, 健康をテーマに普及啓発及び地域交流を図ります。	前年度は 11月3日	
社協だより(ボランティア通信含む) 全世帯	福祉やボランティアに関する情報を掲載し, 住民への啓発を目的に広報紙を発行します。	年6回 奇数月全戸配布	無料

事業名	実施（サービス）内容	実施（利用）回数等	参加（利用）料
対象者			
地域福祉推進連絡会	自治会長を対象に社協事業を広く周知するため、会議を開催します。	年2回 【福祉センター】	
自治会長			
福祉センターまつり	福祉センターの自主講座生が主体となり、日ごろの成果を発表するイベントを開催します。	前年度は 10月14日	
住民全体			
ボランティア人間塾	健康・認知症・障がい・支えあい炊き出し・災害等の講座を開催しボランティア育成を行います。	5～2月 全7回 【福祉センター他】	200円/年 保険料含 (講演・出前等の 無料コースあり)
ボランティアに興味がある方			
ボランティア人間塾(しあわせ探検コース)	児童を対象として福祉講座を開催し、ボランティアの魅力を探ります。	年1回 ※夏休み期間中 【福祉センター他】	無料
小学4～6年生の児童			
ボランティア人間塾(1up自分磨きコース)	若い世代を対象に出前講座を実施し、将来のボランティアを育成します。	年1回 【福祉センター他】	無料
中学生・高校生・専門学校生			
公開医療講座	健康や疾病予防についての知識を深めることを目的にマツダ病院医師等による講座を開催します。	年1回程度 【福祉センター】	無料
住民全体			
ボランティアセンター	ボランティア活動（個人・団体）の調整、グループ育成、情報提供レク用品貸出等を行います。	社協で随時相談	原則無料 (実費負担が必要な 場合あり)
・ボランティアをしたい方 ・困っていて助けてほしい方			
おひる&よるのコンサート	福祉センターロビーの有効活用や利用者のふれあいや憩いの場を提供します。	年8回程度 【福祉センター】	無料
住民全体			
福祉委員会	支えあいづくり等の地域福祉を進める福祉委員を対象とした会議を開催します。	年2回 【福祉センター】	
福祉委員			
被災者生活サポートボラネット推進事業	被災地支援活動や災害ボランティアセンターを効率よく推進するため会議・研修を開催します。	年1回程度 【福祉センター】	
被災者生活サポート ボラネット推進会議委員			
心配ごと相談	日常生活のあらゆる困りごとの相談に応じます。	毎週木曜日 相談員は民生委員他 【福祉センター】	無料
住民全体			
生活福祉資金の貸付	資金の貸付けと必要な援助指導を行い、経済的自立と生活意欲の助長促進を図ります。	社協で随時相談	対象により異なる
低所得者、障がい者等			
臨時特例つなぎ資金の貸付	自立した生活を支援するため、当面の生活費の貸付けを行います。	社協で随時相談	無利子
住居のない離職者			

事業名	実施（サービス）内容	実施（利用）回数等	参加（利用）料
対象者			
善意銀行	現に生活に困窮し、資金の貸付けを行うことにより、自立生活の助長促進を図ります。	役場で随時相談 (社会福祉課)	無利子
低所得者等			
高額療養費の貸付	療養の確保のため、資金の貸し付けを行い、自立生活の助長促進を図ります。	社協で随時相談	無利子
低所得者等			
福祉サービス利用援助事業（かけはし）	福祉サービスの利用手続きや金銭の出し入れ、通帳預かり等の援助を行います。	社協で随時相談	訪問（1,500円/回） 預かり（1,500円/月）
認知症、知的・精神障がい等により判断能力が不十分な方			
法外援護	近隣の福祉事務所があるJR駅までの切符を給付し援護します。	役場で随時相談 (社会福祉課)	無料
行路病人			
交通遺児就学奨励金給付事業	奨励金を給付し、生活の自立助長を図ります。	社協で随時相談	無料
交通遺児			
社会福祉協議会会員募集	様々な福祉活動に役立てるため、福祉活動に賛同頂ける町民の皆様へ会費募集を行います。	6月末募集依頼	
住民全体			
赤い羽根共同募金運動	国民助け合い運動として、募金活動を行います。	9月末募金依頼	
住民全体			
日本赤十字社会員増強運動	国際的な人道活動や災害救護活動等、支援が必要な人々への支援として会費募集を行います。	5月募集依頼	
住民全体			
社協オークション	住民から提供いただいた休眠品をオークション形式で販売し、福祉活動資金等に活用します。	年1回程度 【福祉センター】	見学は無料 入札は実費
住民全体			
福祉センター自主講座	手芸、絵手紙、書道、カラオケ、卓球、体操等、現在25サークルが活動しています。	通年 【福祉センター】	
60歳以上の方			
福祉センター緑のカーテン	冷房費の削減に加え、植えたゴーヤーを使い、投票イベントを行います。	年1回 【福祉センター】	投票は無料 当選者にはゴーヤープレゼント
住民全体			
自治会助成	自治会での福祉目的の事業に対し、助成金を交付します。	6～8月申請 9月助成	
各自治会			
福祉団体助成	町内の福祉団体に対し、福祉目的の事業に活用する助成金を交付します。		
民生委員児童委員協議会、障害児(者)父母の会他			

平成30年度 海田町社会福祉協議会 活動計画表

区分 月	当事者・家族の組織化・支援		地域住民の啓発と組織		その他福祉推進	関係者の会議，研修支援活動等全般
	高齢者・障がい児者対策 介護者の集い (気ばらし会)	児童・ひとり親家庭対策	啓発と学習 スマイルフェスタ 実行委員会	広報活動		
4	介護者の集い	国際学院高校福祉授業	スマイルフェスタ 実行委員会	社協だより ボランティア通信	ボランティアセンター運営委員会	【重点事業】 ◎障害者相談支援センターの基盤整備 ◎生活支援体制整備事業の体制づくりと効率的な運営 ◎ボランティアセンターの機能強化 ◎高齢者の生きがいと健康づくりの推進 ◎各種事業の再点検と受託事業の再構築 ◎海田町福祉センター管理運営の充実
5	介護者の集い	福祉教育推進校連絡会議 小学校福祉授業	スマイルフェスタ 実行委員会	社協だより ボランティア通信	ボランティアセンター運営委員会 ボランティアグループ連絡会 ボランティア人間塾(開講)	日赤協力依頼
6	介護者の集い	小学生しあわせ探検コース 小学校福祉授業	スマイルフェスタ 実行委員会	社協だより ボランティア通信	ボランティアセンター運営委員会 地域福祉推進連絡会、福祉委員会 ボランティアグループ運営委員会 ボランティア人間塾 社協オーケション	【実施事業】 ・心配ごと相談(毎週木曜) ・生活福祉資金の貸付 ・高額療養費貸付 ・介護器具の貸出 ・福祉車両の貸出 ・交通遺児就学奨励金給付 ・福祉サービス利用援助事業 ・福祉教育推進 ・おひる＆よるのコンサート(8回) ・被災者生活サポートボラネット ・共同募金活動 ・日赤活動
7	介護者の集い	中・高・専門学校自分磨きコース 中学生職場体験	スマイルフェスタ 実行委員会	社協だより ボランティア通信	ボランティアセンター運営委員会 ボランティアグループ連絡会 ボランティア人間塾、地域福祉推進連絡会 ボランティアセンター運営委員会 ボランティア人間塾	【受託事業】 ・外泊支援サービス ・あんしんボットコール ・寝具洗濯乾燥消毒サービス ・訪問美容サービス ・手話奉仕員養成講座(18回) ・水中運動教室(15回) 健康教室(24回) ・障害者相談支援
8	介護者の集い	小学校福祉授業	スマイルフェスタ 実行委員会	社協だより ボランティア通信	ボランティアセンター運営委員会 ボランティアグループ連絡会	【指定管理】 ・福祉センターの管理運営 (プール・筋トレルーム・貸館等含む) ・さわやか大学(12回) ・世代間交流事業(2回) ・公開医療講座(1回) ・高齢者教養健康講座(24回) ・福祉センターまつり(1回) ・健康相談(12回) ・みどりのカーテン ・自主講座代表者会議(1回)
9	介護者の集い	中・高・専門学校自分磨きコース 中学生職場体験	スマイルフェスタ 実行委員会	社協だより ボランティア通信	ボランティアセンター運営委員会 ボランティアグループ連絡会	【その他】 ・善意銀行 ・外へ援護
10	介護者の集い	小学校福祉授業	スマイルフェスタ 実行委員会	社協だより ボランティア通信	ボランティアセンター運営委員会 ボランティアグループ連絡会	・共同募金活動 ・共同募金協力依頼 ・共同募街頭募金
11	介護者の集い	小学校福祉授業	スマイルフェスタ 実行委員会	社協だより ボランティア通信	ボランティアセンター運営委員会 ボランティアグループ連絡会	・被災者生活サポートボラ ネット会議
12	介護者の集い	小学校福祉授業	スマイルフェスタ 反省会	社協だより ボランティア通信	ボランティアセンター運営委員会 ボランティアグループ連絡会	・理事會 ・評議員會
1	介護者の集い	海田高校手作り弁当交流会 小学校福祉授業	地域出前講座 ふれあい上映会の利用促進 ホームページの充実 福祉センターの利用促進	社協だより ボランティア通信	ボランティアセンター運営委員会 ボランティアグループ連絡会	・各部會 ・共同募金活動(10～3月) ・日赤活動
2	介護者の集い	小学校福祉授業	地域出前講座 ふれあい上映会の利用促進 ホームページの充実 福祉センターの利用促進	社協だより ボランティア通信	ボランティアセンター運営委員会 ボランティアグループ連絡会	・各部會 ・共同募金活動(10～3月) ・日赤活動
3	いさきサロン 見守り訪問活動 家族等への相談支援 障害者(児)の計画作成・ モニタリング	福祉教育推進校指定 (町内4小・2中学校)	地域出前講座 ふれあい上映会の利用促進 ホームページの充実 福祉センターの利用促進	社協だより ボランティア通信	ボランティアセンター運営委員会 ボランティアグループ連絡会	・各部會 ・共同募金活動(10～3月) ・日赤活動

平成30年度 社会福祉法人 海田町社会福祉協議会 資金収支予算書

(単位：千円)

事業活動による収支	勘定科目		法人運営事業	地域福祉運営事業	在宅福祉運営事業	共同募金配分金事業	資金貸付事業	指定管理事業	障害者相談支援事業	合計	前年度予算額(当初予算)	差引増減額
	大	中										
収入	会費収入		2,480							2,480	2,480	0
	一般会費収入		2,300							2,300	2,300	0
	賛助会費収入		30							30	30	0
	団体会費収入		150							150	150	0
	寄付金収入		1,300							1,300	1,300	0
	高付金収入		1,300							1,300	1,300	0
	経常経費補助金収入		34,106			2,063				39,928	45,363	△5,435
	市区町村補助金収入		34,106	3,759						37,865	43,321	△5,456
	町補助金収入		34,106	3,759						37,865	43,321	△5,456
	共同募金配分金収入					2,063				2,063	2,042	21
	一般配分金収入					1,763				1,763	1,742	21
	地域福祉推進特別配分金収入					300				300	300	0
	受託金収入		541	322	6,504		250		3,618	11,235	7,688	3,547
	市区町村受託金収入			322	6,504				3,618	10,444	6,771	3,673
	町受託金収入			322	6,504				3,618	10,444	6,771	3,673
	都道府県社協受託金収入		541				250			791	917	△126
	県社協受託金収入		541				250			791	917	△126
	事業収入		144							144	144	0
	利用料収入		144							144	144	0
	福祉サービス利用料収入		72							72	72	0
	預かりサービス利用料収入		72							72	72	0
	負担金収入			129						129	129	0
	負担金収入			129						129	129	0
	介護器具消毒運搬負担金収入		99							99	99	0
	その他の事業負担金収入		30							30	30	0
	障害福祉サービス等事業収入											
	自立支援給付費収入								3,044	3,044	1,487	1,557
	計画相談支援給付費収入								3,044	3,044	1,487	1,557
	指定管理収入							47,800		47,800	47,800	0
	指定管理収入							46,500		46,500	46,500	0
	利用料収入							1,300		1,300	1,300	0
	貸館利用料収入							400		400	400	0
	プール利用料収入							900		900	900	0
	受取利息配当金収入		21							22	22	0
	受取利息配当金収入		1							2	2	0
	財政調整預金受取利息配当金収入		20							20	20	0
	その他の収入		695					100		795	795	0
	受入研修費収入		45							45	45	0
	雑収入		650					100		750	750	0
	雑収入		650					100		750	750	0
	事業活動収入計 (1)		39,287	4,210	6,504	2,063	251	47,900	6,662	106,877	107,208	△331

(単位：千円)

支出 事業活動による収支	動 定 科 目		法人運営事業	地域福祉 運営事業	在宅福祉 運営事業	共同募金 配分金事業	資金貸付事業	指定管理事業	障害者相談 支援事業	合 計	前年度予算額 (当初予算)	差引増減額
	大	中 小										
	人件費支出	34,427	2,053	4,194			101	2,053	3,432	46,260	46,594	△334
	役員報酬支出	1,605								1,605	1,605	0
	職員給料支出	20,596					101			20,697	23,448	△2,751
	職員賞与支出	7,231								7,231	7,535	△304
	臨時職員給与支出	216	1,758	3,662				1,758	2,915	10,309	7,578	2,731
	法定福利費支出	4,779	295	532				295	517	6,418	6,428	△10
	事業費支出	342	1,652	2,147		256		43,954	102	48,453	48,124	329
	水道光熱費支出					24		22,204		22,204	22,237	△33
	燃料費支出	76							12	112	112	0
	保険料支出	5	18	81				68	3	175	172	3
	賃借料支出		82							82	82	0
	車輦費支出	206		149						355	162	193
	援助費支出		43							43	43	0
	法外援助費		43							43	43	0
	諸謝金		736	147				348		1,231	1,084	147
	その他の事業消耗品費	55	182	104	202			778	87	1,408	1,298	110
	事業修繕費			50				2,000		2,050	2,049	1
	介護器具消毒運搬委託費		99							99	99	0
	その他の委託費		492	1,616	30			18,556		20,694	20,786	△92
	事務費支出	2,571	1,119	163	437		160	1,893	84	6,427	6,515	△88
	福利厚生費支出	85	11	32				11	16	155	150	5
	旅費交通費支出	34	3	5				14	28	84	75	9
	研修研究費支出	60		30					37	127	48	79
	事務消耗品費支出	235	8		17		39	480		779	793	△14
	印刷製本費支出	98	6		20			260		384	342	42
	修繕費支出	100								100	100	0
	通信運搬費支出	313	84	86			8	113		604	590	14
	会議費支出	6	13				8			27	61	△34
	広報費支出		981		400					1,381	1,321	60
	手数料支出	23	12	2			105	28	3	173	146	27
	保険料支出	257	1							258	258	0
	賃借料支出	648						943		1,591	1,591	0
	租税公課支出	46		8				44		98	96	2
	保守料支出	52								52	52	0
	渉外費支出	300								300	300	0
	諸会費支出	222								222	222	0
	器具什器費	92								92	370	△278
	共同募金配分金事業費				1,370					1,370	1,380	△10
	一般募金配分金事業費				1,370					1,370	1,380	△10
	老人福祉活動費				1,070					1,070	1,080	△10
	児童・青少年福祉活動費				300					300	300	0

(単位：千円)

事業活動による収支	勘定科目		法人運営事業	地域福祉 運営事業	在宅福祉 運営事業	共同募金 配分金事業	資金貸付事業	指定管理事業	障害者相談 支援事業	合計	前年度予算額 (当初予算)	差引増減額	
	大	中小											
事業活動による収支	支出	助成金支出		2,050						2,050	2,050	0	
		助成金支出		2,050						2,050	2,050	0	
		老人福祉活動助成金支出		180						180	180	0	
		障がい児者福祉活動助成金支出		50						50	50	0	
		児童・青少年福祉活動助成金支出		70						70	70	0	
		ひとり親福祉活動助成金支出		30						30	30	0	
		福祉育成・援助活動助成金支出		1,480						1,480	1,480	0	
		ボランティア活動助成金支出		240						240	240	0	
		流動資産評価損等による資金減少額						200			200	100	100
		徴収不能額						200			200	100	100
事業活動による収支	事業活動支出計	(2)	37,340	6,874	6,504	2,063	461	47,900	3,618	104,760	104,763	△3	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		1,947	△2,664			△210		3,044	2,117	2,445	△328	
	取入	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支出	施設整備等支出計(5)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	取入	長期貸付金回収収入											
		長期貸付金回収収入					7,400				7,400	8,400	△1,000
		高額療養費貸付金回収収入					7,400				7,400	8,400	△1,000
		善意銀行貸付金回収収入					5,000				5,000	5,000	0
		出産費貸付金回収収入					2,400				2,400	2,400	0
その他の活動による収支	拠点区分間繰入金収入		3,044	2,664			210			5,918	4,251	1,667	
	拠点区分間繰入金収入		3,044	2,664		210				5,918	4,251	1,667	
	サービスク区分間繰入金収入		1,005							1,005	1,005	0	
	サービスク区分間繰入金収入		1,005							1,005	1,005	0	
	その他の活動収入計(7)		4,049	2,664	0	0	7,610	0	0	14,323	13,656	667	
	支出	長期貸付金支出											
		長期貸付金支出					7,400				7,400	8,400	△1,000
		高額療養費貸付金支出					7,400				7,400	8,400	△1,000
		善意銀行貸付金支出					5,000				5,000	5,000	0
		出産費貸付金支出					2,400				2,400	2,400	0
その他の活動による収支	積立資産支出		132							132	159	△27	
	退職給付引当資産支出		132							132	159	△27	
	拠点区分間繰入金支出		2,874						3,044	5,918	4,251	1,667	
	拠点区分間繰入金支出		2,874						3,044	5,918	4,251	1,667	
	サービスク区分間繰入金支出		1,005							1,005	1,005	0	
	サービスク区分間繰入金支出		1,005							1,005	1,005	0	
	その他の活動による支出		1,985							1,985	2,286	△301	
	退職手当積立基金預け金支出		1,985							1,985	2,286	△301	
	その他の活動支出計(8)		5,996				7,400		3,044	16,440	16,101	339	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△1,947	2,664	0	0	210		△3,044	△2,117	△2,445	328	
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		